

## 大学病院の薬剤部で高校生対象の見学会

薬剤師の人材確保にむけて、大分大学医学部附属病院で高校生を対象とした見学会が開かれました。県内には、約2000人の薬剤師が働いていますが、県内の大学に薬学部がないことから、薬剤師が不足しているのが現状です。そのため、薬学に興味を持ってもらおうと、大分大学医学部附属病院は初めて、薬剤部の見学会を開催しました。11日は67人の高校生が参加し、薬剤師から実際に薬をつくる過程や配合の注意点などの説明を受けて理解を深めていました。大分大学医学部附属病院では、今後も、見学会を続け、人材確保に努めていくことにしています。

OBS 大分放送ニュースより（平成27年8月11日 18時43分）